

喜びと希望と誇りを胸に 未来へ！



3月号

十島村立
口之島小中学校
児童生徒会新聞
3月23日発行

卒業おめでとうございます

僕は、四年生のときに口之島に来ました。この三年間、たくさんの人の支えがあり頑張ることができました。

在校生の皆さん、いつもみんな明るくて、たくさん話したり遊んだりしましたね。運動会では、一緒に話し合いながら良い応援をつくって盛り上がるのが大好きで、部活動ではみんなで競い合っているのが楽しかったです。

そして、さんには、感謝がいっぱいです。四年生の一学期は先生と一対一だったので、寂しさと緊張しかありませんでした。でも、さんが来てからは、安心して授業ができました。そして、一緒に協力したり、話し合ったりすることもできるようになったし、同級生のライバルとして勉強や運動も負けないという気持ちになりました。

なつて頑張ることができました。みんな協力しながら過ごした日々が、僕にとっても良い思い出です。ありがとうございました。

先生方、僕は、島に来たばかりのときは、人前に行くことが苦手で、声が小さくおかげで、自信を持つて人前に立つことができたようにになりました。他にも、できることがたくさん増えました。今まで御指導ありがとうございました。

お母さん、いつも仕事が忙しいのに面倒を見てくれてありがとう。お母さんがニュースのことを詳しく教えてくれたり、学校のことを聞いてくれたり、たくさんしゃべってくれるのがとても楽しい時間です。いつも「忘れ物ない？」と気遣ってくれたり、「洗濯しなさい。」や「勉強しなさい。」と声をかけてくれたおかげで、自分からお手伝いやお勉強をするようになりました。お母さんのおかげで、自分で自分のことができるように became ました。僕に寄り添って一緒に考えてくれたり、「すごかったね。」や「頑張ったね。」と言われたりするの、僕にとっては嬉しいことです。

お父さん、いつも僕たちのために働いてくれてありがとう。一緒に走ったり、釣りに連れて行ったりしてくれて、持久走で新記録を出したときにハイタッチをしてくれたり、嬉しかったんです。また、人を嫌な気持ちにさせてしまったときに、厳しく叱ってくれました。それから、絶対に人を傷つけないようにしよう、人に優しく、人を大切にしようと思いました。僕も、お父さんのように、人のことを考えられる大人になりたいです。

お母さん、お父さん、今まで育ててくれた本当にありがとう。お母さん、お父さんがいなければ、今の僕は絶対にありません。僕は、この家族の一員になれて、とても幸せです。これから先も、ずっとずっとよろしくお願ひします。

地域の皆さん、いつも温かく見守って下さってありがとうございます。あいつをしっかりと育てて下さり、僕も大きな声であいつができるようになりまして、他にも、魚釣りなどの話もたくさんしてくれて、とても嬉しかったです。僕は、あと少しで中学生です。みんなに

私は、三年前に口之島に来ました。来た当初から島の皆さんが優しく接して下さったので、すぐに慣れることができました。

在校生の皆さんは、たくさん力を貸してくれました。一、二年生とはいつも一緒に過ごしましたね。朝、階段を下りるとすぐにかけて「遊ぼう。」と元気にやってくるのを見ると、毎日笑顔になります。三、四年生はいつも自信満々に「はい。」と大きな声で発表しています。私はなかなか自信を持って発表することができなかった、いつも感心していました。五年生とは、休み時間に押し相撲をしたのが楽しかったです。特に、さんは毎日一緒に登下校したり、思う存分笑わせたりしてくれました。四月からは六年生として、この口之島小中学校をしっかりとめとして下さい。

中学生はみんなの中心となつて声をかけたり、自分のできる仕事をすぐ見つけて実行したりするところがすごいと思います。皆さんを目標として、これからも頑張っていきたいです。

君とはたつた二人の同級生として、ライバルとして戦ったり、協力して初めてのこと挑戦したりしましたね。この二人だったからこそ、嫌なこと乗り越えられたと思います。

先生方、いつも私に分かりやすい指導をしてくれてありがとうございます。先生方のおかげで、得意な教科が増えました。中学校でもよろしくお願ひします。

《小六》



お母さん、お父さん、十一年間私を育ててくれてありがとう。

お母さんとは、学校での出来事を話したりしましたね。家事をしながら私の話を傾けて、楽しそうに聞いてくれました。持久走大会で自己ベストを出したときに、「頑張ったね。」と褒めてもらったのが一番嬉しかったです。来年はもっと頑張ろうと、前向きな気持ちになりました。また、将来は助産師になりたいと思つているので、お母さんみたいに子どもへの接し方が上手になりたいです。

お父さんは、朝早くから通船に行ったり、公文配りをしたりしていましたね。電話が一日に十五件くらいかかってくることもあつて、出張所の仕事は大変なんだと思ひました。それにもかかわらず、私たちのためにたくさん時間をつくってくれました。一緒に釣りをしたり、夏には海にも連れて行ってくれたりして、とても楽しかったです。私も、お父さんみたいにたくさん努力をすることができるようになりたいです。

私は自分勝手に、「待て」と言われたのに勝手にやってしまつて、失敗したり、迷惑をかけたことがたくさんあります。迷感を感じたのは、しっかりとお父さんお母さんの話を聞いて物事に取り組むようにしたいです。中学生ではいろいろなことが難しくなり、頼ることもたくさんあると思いますが、これからもずっと見守っていて下さいます。

地域の皆さん、いつも温かく「おはよう。頑張つてね。」と言つて下さいます。おかげで毎日やる気が出ます。皆さんの優しさのおかげで、いつも元気に過ごせています。今まで、本当にありがとうございます。

私は、四月から中学生です。年下に優しく、みんなをまとめられるような中学生になるように頑張りたいです。これからもよろしくお願ひします。

《小六》

私は、口之島に山海留学生として来てからたつた一年しかいませんでしたが、その一年もついに終わりを迎え、私は口之島小中学校を卒業します。この一年間は、私にとって今後の人生を決める高校受験があった大切な年であり、新天地で盆踊りや学校行事など様々なことに挑戦したり、受験勉強に取り組みんだりして、自分なりに頑張った年でもありました。このような一年間を過ごす上で、私のことを考えて叱つて下さったり、口之島に来たばかりで不安だった私の心を支え、口之島でしかできないたくさんの体験をさせて下さつたりしたさん、さん、受験生である私に分かりやすく勉強を教えて下さつたり、勉強以外にも生きていく上で大切なことを教えて下さつたりした先生方、休み時間に一緒に遊んだ在校生の皆さん、いつも笑顔で私たちを見守つて下さつた地域の方々、皆さんの



の支えがあったからこそ、私はここまで来ることができました。本当に感謝しています。

私は、口之島で生活する中で大切なことをたくさん学びました。その中でも最も印象に残っていることが二つあります。

一つ目は、何事にも一生懸命に取り組むことです。私は以前、校長先生から「一生懸命した上でできた失敗はしてもいいけど、自分が一生懸命せずにできた失敗はしてはいけない。」と言われたことがあります。

今までの私は、自分が興味を持ったことだけに一生懸命取り組んでいました。しかし、校長先生の言葉を聞いて、何事にも一生懸命に取り組むからこそ、まわりの人が応援して下さり、支えになって下さるということに気づきました。私は高校に進学しても、勉強と部活を両立させていき、誰も見ていないところでも自分ができていることに一生懸命取り組んでいきます。

二つ目は、素直になることです。私は担任の先生に、勉強をするときや何をやるべきときも、教えられたことを素直に受け入れることが大切だと言われました。私は今まで、様々なことを自分の考えを重視して行つてきました。そのようなことをする上で、まわりの人の意見を取り入れた方が良いことに気づいていました。なかなか実行に移すことができませんでしたが、しかし、先生に言われたことで、素直になるということがどれだけ重要なことであるか気がきました。

私の将来の夢は、建築士になることです。私は社会に貢献できるような建物を作りたい、実践的技術者になりたいと考えています。そのために、この二つのことを自分のモットーとして将来の夢に向けて頑張つていきます。一年間という短い間でしたが、本当にありがとうございます。

《中三》

春？



小5

大切な仲間との思い出づくり



楽しんでいていたお別れ遠足がありました。午前中に、野球とおにごっこ、レクリエーションを行いました。野球は、五回裏までの予定でしたが、十一時までの時間が決まっていたので、結局五回裏では終わらせませんでした。久しぶりに行った野球だったのでも、あまり飛びませんでしたが、少し面白かったです。おにごっこも、くちくちの子どもたちと楽しく行うことができました。ふ

みんなで楽しんだお別れ遠足

「ピー」という音で、鬼ごっこが始まりました。ふれあい広場で、お別れ遠足がありました。午前中だけの遠足になり、みんなマス



「ピー」という音で、鬼ごっこが始まりました。ふれあい広場で、お別れ遠足がありました。午前中だけの遠足になり、みんなマス

ついに待ちに待ったお別れ遠足が行われました。午前中だけの遠足となりましたが、みんなで楽しむことができました。僕が一番楽しかったレクリエーションは野球です。子どもだけでなく、先生たちも赤と白に分かれました。少し待って、僕の打順が回ってきました。「絶対打つぞ」と思っていました。そして球に合わせてバットを振

りました。かなり遠くまで行ったと思うけど、二塁の近くに転がってアウトにされてしまいました。一馬さんは軽そうに打って、すぐ遠くまで飛んでいました。僕も、力まずに打とうと思って二打席目が始まりました。すると、前より遠くに打つことができました。結果は赤が十一点、白が二十二点で、勝つことができたので「やったー」と思いました。午前中だけだったけど、とても思い出に残ったお別れ遠足です。《小五》



僕は、今年度で十歳になりました。年長のときに口之島に入学しました。口之島小学校に入学したときは不安があったけれど、今はとても楽しいです。お父さんとお母さんが育ててくれたので、十歳を迎えることができました。これから、もっと運動や勉強をしっかりと頑張っていきたいです。あと半分は大人になるの、勉強や運動以外にも、下の人たちを引っ張っていき、このように頑張りたいです。《小四》

半成人を迎えて



私は、十歳になってやりたいことがあります。一つ目は、お菓子作りです。これまで簡単なお菓子を作っていました。これから、もっと難しいお菓子作りにもチャレンジして、料理の腕を上げていきたいです。二つ目は、たくさん本を読むことです。二百五十冊から三百冊くらいの本を読みたいと思います。美樹先生のようになりたいです。本を読んで、達成感を感じたいからです。これからいろいろなことを頑張っていきたいです。《小四》

・寿命はだいたい十年から二十一年
・体重は二十キロから三十五キロくらい
・身長は五十センチから八十センチくらい
・トカラヤギの体について

今回の「口之島の宝」は、口之島でよく見かける「トカラヤギ」です。トカラヤギについて、私たち新聞委員会は、インターネットなどを利用していろいろ調べてみました。

トカラヤギの分類について

- ・偶蹄目（ウシ目）ウシ科
- ・台湾島東海岸やフィリピン諸島の在来種のヤギと同系
- ・分布はトカラ列島にあり、貴重なヤギとされている。
- ・一九五五年頃から、トカラ列島にザーネン種（乳用ヤギ）が入ったことから雑種化し、純粋種は非常に少なくなっている。

タモトユリ調査隊 ~The Treasures of 口之島~ トカラヤギの秘密を探る！



今回の特集では、トカラヤギについて調べ、私たちの知らないことがたくさんありました。学校でもトカラヤギを飼っていたことがありましたが、とても奥が深いなと思いました。今回は、たくさんの方の調査を調べることができて良かったです。

・ヤギは草食動物なので、肉食性のものは食べない。
・牧草や木の葉、穀物、ドングリなども食べる。
・ヤギにとっては有害な食べ物もあるので、注意が必要。消化ができず、腸閉塞を起こす可能性があります。

